



Speed Set

力と動きを自由に探る遊びです。結果を予測し、手を放し、比べます。初歩的なSTEMの力、同じ条件で試して結果を比べる力、速さ・距離・方向に関する言葉の習得を支えます。

内容

乗り物4台

対象市場

家庭・教育の両方

セットの内容



Baby Racer

8 × 5 × 7 cm



Baby Sidecar

7 × 6.5 × 7 cm



Baby Sport

9.5 × 6 × 6.5 cm



Baby Roadster

10 × 6 × 6 cm

子どもが学ぶこと



力と動き

坂が急なほど、遠くまで転がります。子どもは言葉より先に、考え方に会います。



予測

先に予想して、それから試す。のちの科学すべての土台になる習慣です。



手先の器用さ

乗り物を押し出さずに、そっと手を離します。意外に難しい動作なので、繰り返し練習する価値があります。



測る

どのくらい遠く？ キューブ、歩数、床のタイルを数えます。



条件をそろえた実験

同じスロープ、同じスタートラインを使い、変える条件は1つだけにします。子どもたちは、自分たちで条件がそろっているか確認するようになります。



速さの言葉

速い、遅い、より速い、いちばん速く、止まった、まだ転がっている。

ひとつのセットで5年間遊べる

6～12か月

1台を握って口にあて、転がっていくのを見る

1～2歳

押して追いかけて、クッションや低い坂から転がす

2～3歳

2台を競走させ、「速い」「遅い」を正しく使う

3～5歳

予想し、試し、1つだけ変えて、結果を説明する

はじめの日に試す



はじめての坂

12～24か月・トレーの片端を積み木1個にのせて坂をつくります。上から乗り物を離し、どうなるか観察します。



どこで止まった？

2～4歳・それぞれが止まった場所に積み木で印をつけ、並んだ様子を比べます。



急な坂？ ゆるやかな坂？

3～5歳・競走の前にどちらが勝つか言って、そのあと合っていたか確かめます。

テーマ

力と動き

速い・遅い

乗り物

測る

スロープと坂

条件をそろえた実験

屋外

